

K-1デッキは、
屋外ウッドデッキの 安全性・耐久性
について、真剣に取り組んでいます！



K-1デッキシリーズ

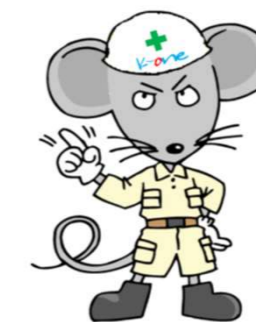
- 文教type：スタンダード
- ストロング5t type
- 耐風圧 type
- 文教playタイプ 実用新案登録製品
- 遮音 type
- 耐震 type

K-1デッキ 屋外ウッドデッキの耐震試験



試験番号：建研本第2-37号

耐震試験依頼先： 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構建築研究本部
建築性能試験センター



株式会社 ケーワンシステム

本社 札幌市西区八軒7条西3丁目3-23 オアールナイン2F
TEL (011)631-6111 FAX(011)631-3003

東京事務所 東京都練馬区南大泉5-35-23 エアメール406号
TEL (03)5844-6760 FAX (03)5844-6768

取扱店

株式
会社


ケーワンシステム

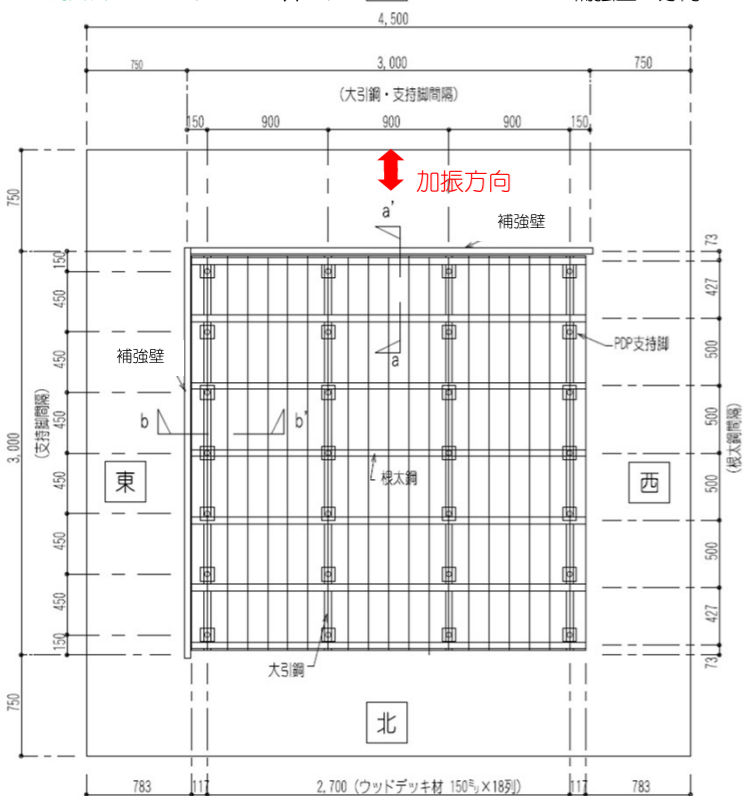
K-1デッキ 耐震試験 PDP・PDB type

試験方法

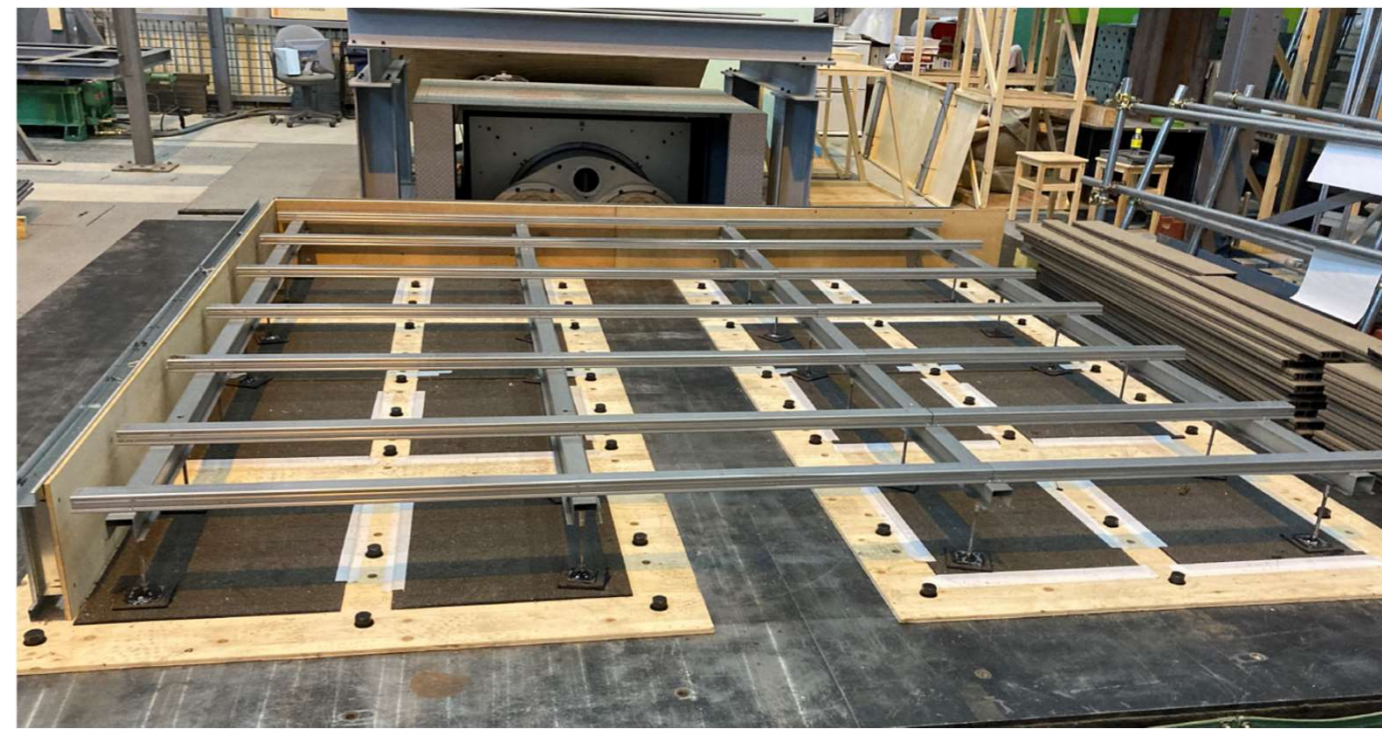
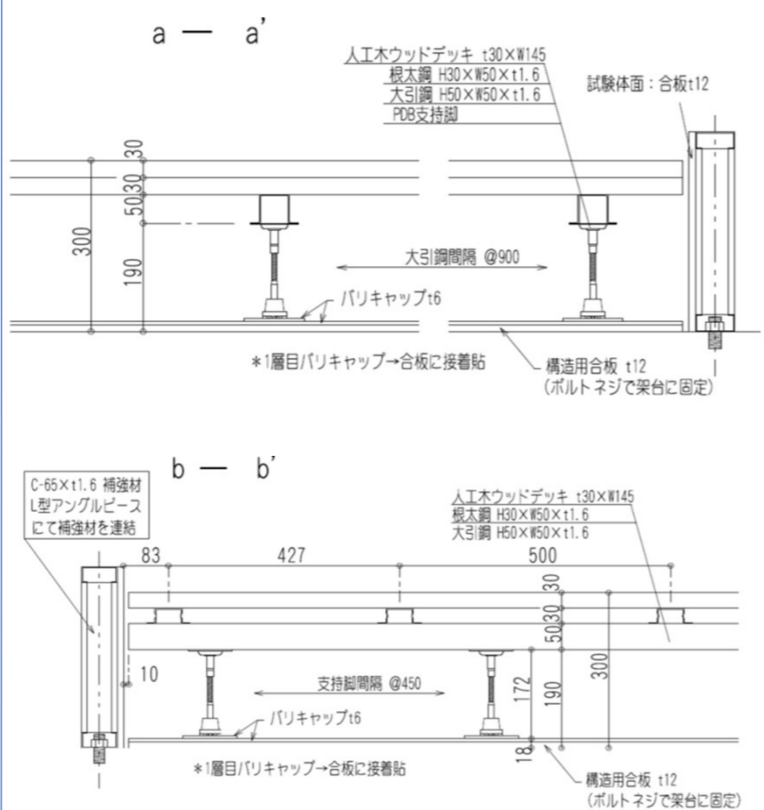
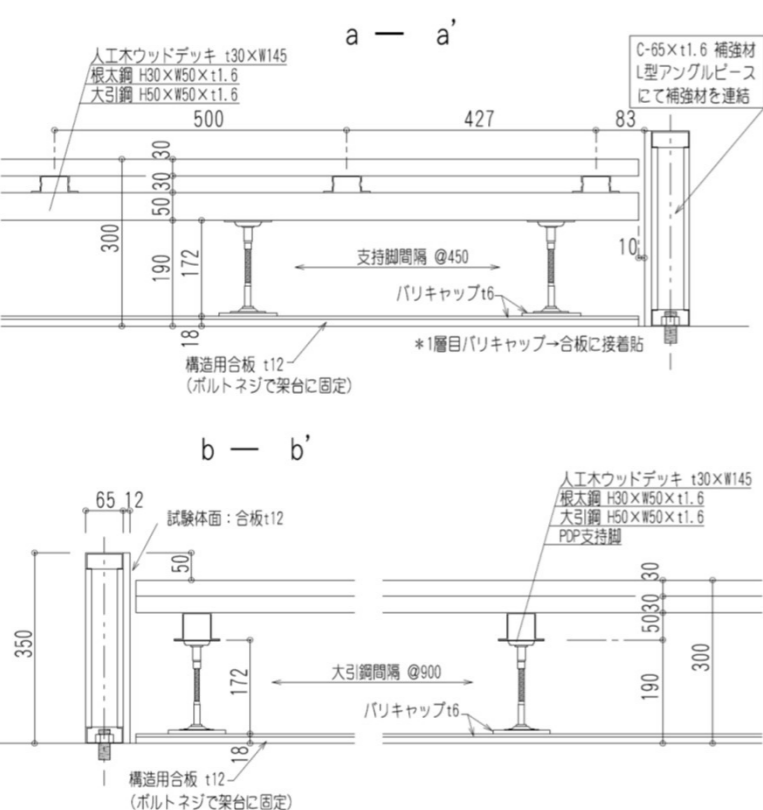
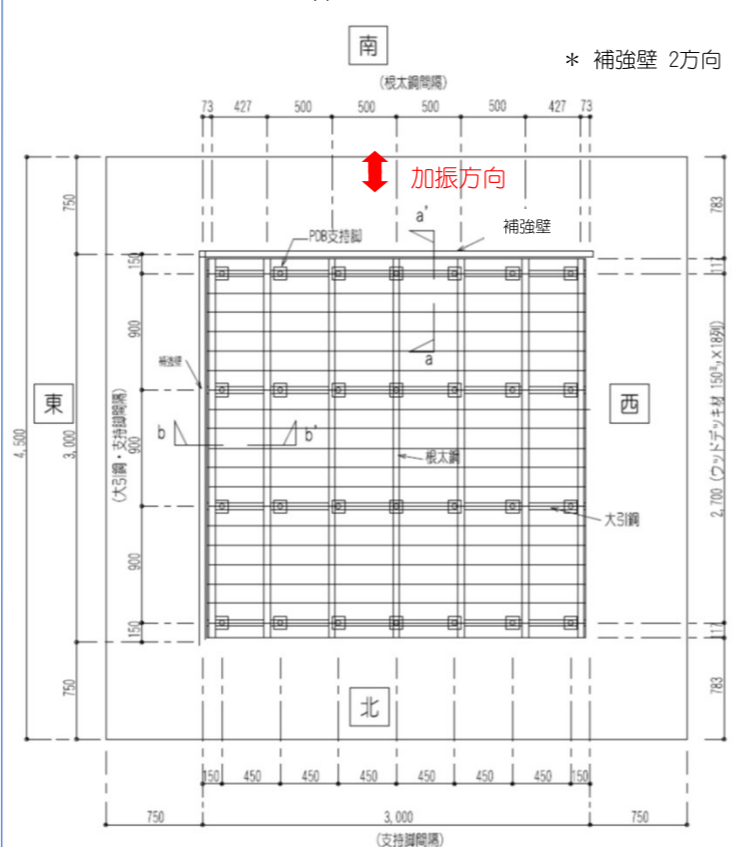
試験体を振動台に設置し、一方向の正弦波により加振する。加振終了後に、試験体に破損がないか目視により確認する。入力正弦波の加速度は 600Gal 程度，980Gal 程度を目標に 2 ケースとし、加振時間は15秒間、加振振動数はJIS A 1450 (2015)を参考として2Hzとした。

* 建築性能試験センター試験成績書より抜粋 (建研本第2-37号)

試験体 A (PDP Type) * 補強壁 2方向



試験体 B (PDB Type) * 補強壁 2方向



試験結果

試験体A, Bのそれぞれにおいて、目標加速度 600Gal及び980Galの正弦波を1回ずつ加振した。加振終了後にデッキ天板を取り外し、フレーム部の破損の有無を目視により確認したところ、破損は見られなかった。試験結果を表5, 1及び図5, 1~5, 4に示す。

* 建築性能試験センター試験成績書より抜粋 (建研本第2-37号)
試験日：令和 2年12月4日~5日

試験 No	試験体	目標加速度	計測最小~最大加速度	破損の有無
1	A	600 Gal	-705~624 Gal	破損無し
2	A	980 Gal	-1075~908 Gal	破損無し
3	B	600 Gal	-700~616 Gal	破損無し
4	B	980 Gal	-1080~926 Gal	破損無し

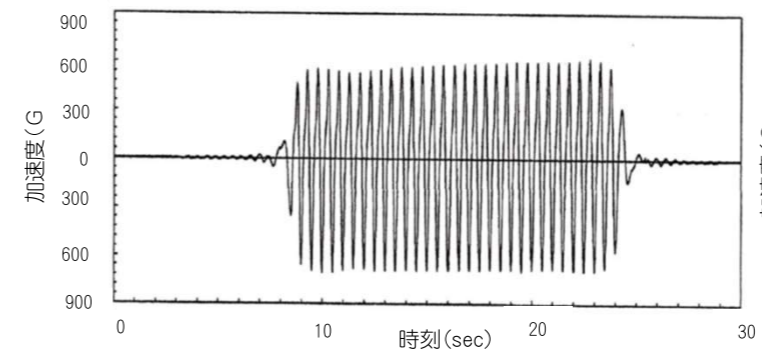


図5.1 振動台加速度 試験No. 1 (試験体A 目標加速度 600Gal)

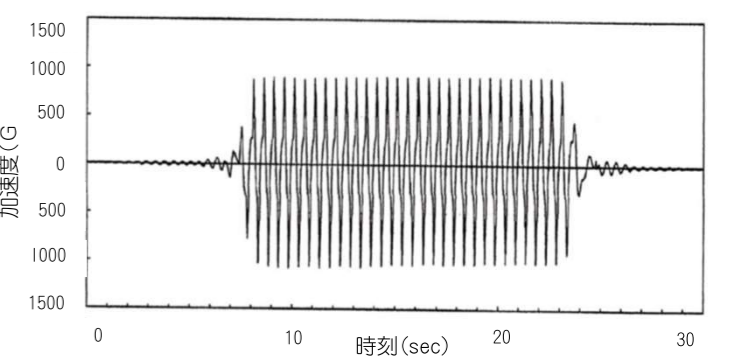


図5.2 振動台加速度 試験No. 2 (試験体A 目標加速度 980Gal)

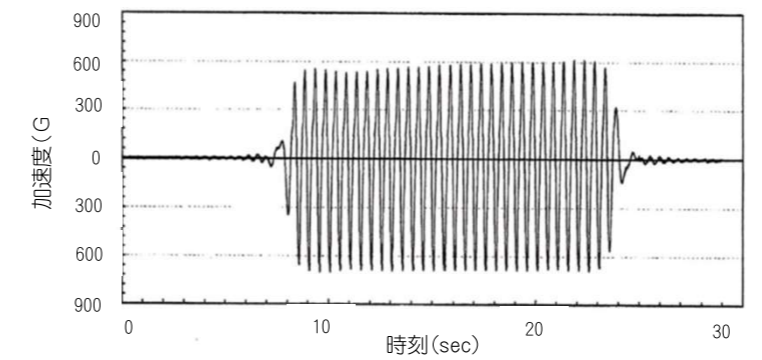


図5.3 振動台加速度 試験No. 3 (試験体B 目標加速度 600Gal)

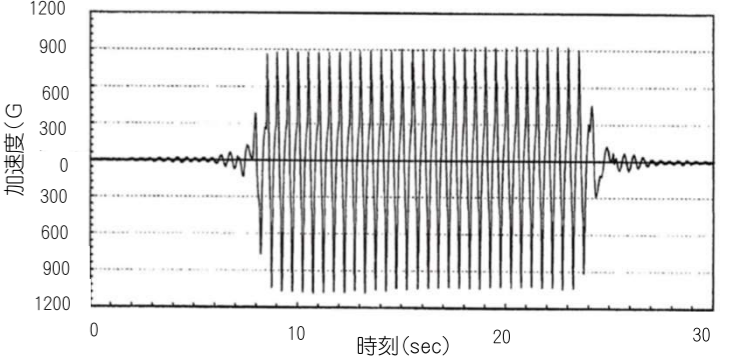


図5.4 振動台加速度 試験No. 4 (試験体B 目標加速度 980Gal)